



平成31年3月29日

国土交通省中部地方整備局

富士砂防事務所

平成31年度富士砂防事務所予算の概要について

平成31年度中部地方整備局富士砂防事務所関係予算の配分が決定しました。富士砂防事務所は、集中豪雨や火山噴火等に対応した総合的な土砂災害対策を推進します。

■ 火山砂防事業費

- ① 潤井川流域の各溪流において、火山噴火や降雨に起因する土砂災害を防ぐための砂防堰堤・遊砂地等の整備を推進します。
- ② 火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。

■ 地すべり対策事業費

- ① 地すべり対策として深礎杭・排水トンネル等の整備を推進します。
- ② 地すべり対策工の施工のための工事用道路、施工ヤードの整備を推進します。

1. 添付資料： 平成31年度富士砂防事務所事業概要

なお、富士砂防HPにも掲載されております。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

2. 配布先： 静岡県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士記者クラブ、 静岡市記者クラブ

【問合せ先】 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

工務課長 堀 智 幸
地すべり対策課長 荒 木 孝 宏

TEL 0544-27-5221（代表）

FAX 0544-27-5986

平成31年度 富士砂防事務所 事業概要

富士山火山砂防事業

■富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業

富士山を源流とする潤井川流域の各溪流において、火山噴火に起因する土砂災害、降雨に起因する土石流対策のために砂防施設整備を推進します。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ①富士山大沢崩れ源頭部の斜面对策工の整備 | ⑪赤渕川支川千束川で砂防堰堤工群の整備 |
| ②大沢川遊砂地において強化化プロジェクトの推進 | ⑫足取川支川一ノ竹沢で砂防堰堤工の整備 |
| ③④風祭川で砂防堰堤工群の整備。 | ⑬足取川支川揚久保沢で砂防堰堤工の整備 |
| ⑤風祭川支川春沢で砂防堰堤工群の整備 | ⑭弓沢川支川市兵衛沢で砂防堰堤工群の整備 |
| ⑥風祭川支川鞍骨沢第1支溪で遊砂地工の整備 | ⑮弓沢川支川久遠寺で砂防堰堤工群の整備 |
| ⑦弓沢川支川市兵衛沢第1支溪で遊砂地工の整備 | ⑯須津川で流木対策工の整備 |
| ⑧弓沢川支川立堀沢で遊砂地工の整備 | ⑰富士山北麓遊砂地工群 |
| ⑨凡夫川支川砂沢で遊砂地工の整備 | |
| ⑩足取川支川大久保沢で砂防堰堤工群の整備 | |

■緊急減災対策の推進

富士山の火山噴火に起因する土砂災害対策に備えて緊急減災対策の準備を推進します。

- ⑱富士山南麓で緊急減災対策工（ブロック製作工）
- ⑲富士山北麓で緊急減災対策工（除石工・ブロック製作工）

■富士山北麓における拠点の整備

- ⑳富士山北麓火山防災ステーションの開設

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比
富士山南西・北麓地区 (富士山砂防事業)	平成30年度	2,440	1.73
	平成31年度	4,213※	

※うち臨時・特別の措置1,666百万円

由比地すべり対策事業

■豪雨や地震による大規模地すべり災害の発生を未然に防ぐための地すべり対策事業

「地すべり抑制工の整備」

地下水の水位を下げ、地すべりの動きを停止、もしくは緩和させる抑制工を行います。

- ・山中排水トンネルの整備

「地すべり抑止工の整備」

構造物の持つ抵抗力を利用して地すべり運動を停止させる抑止工を行います。

- ・山中ブロックで深礎杭の整備
- ・蜂ヶ沢ブロックで深礎杭の整備

「工事用道路・施工ヤードの整備」

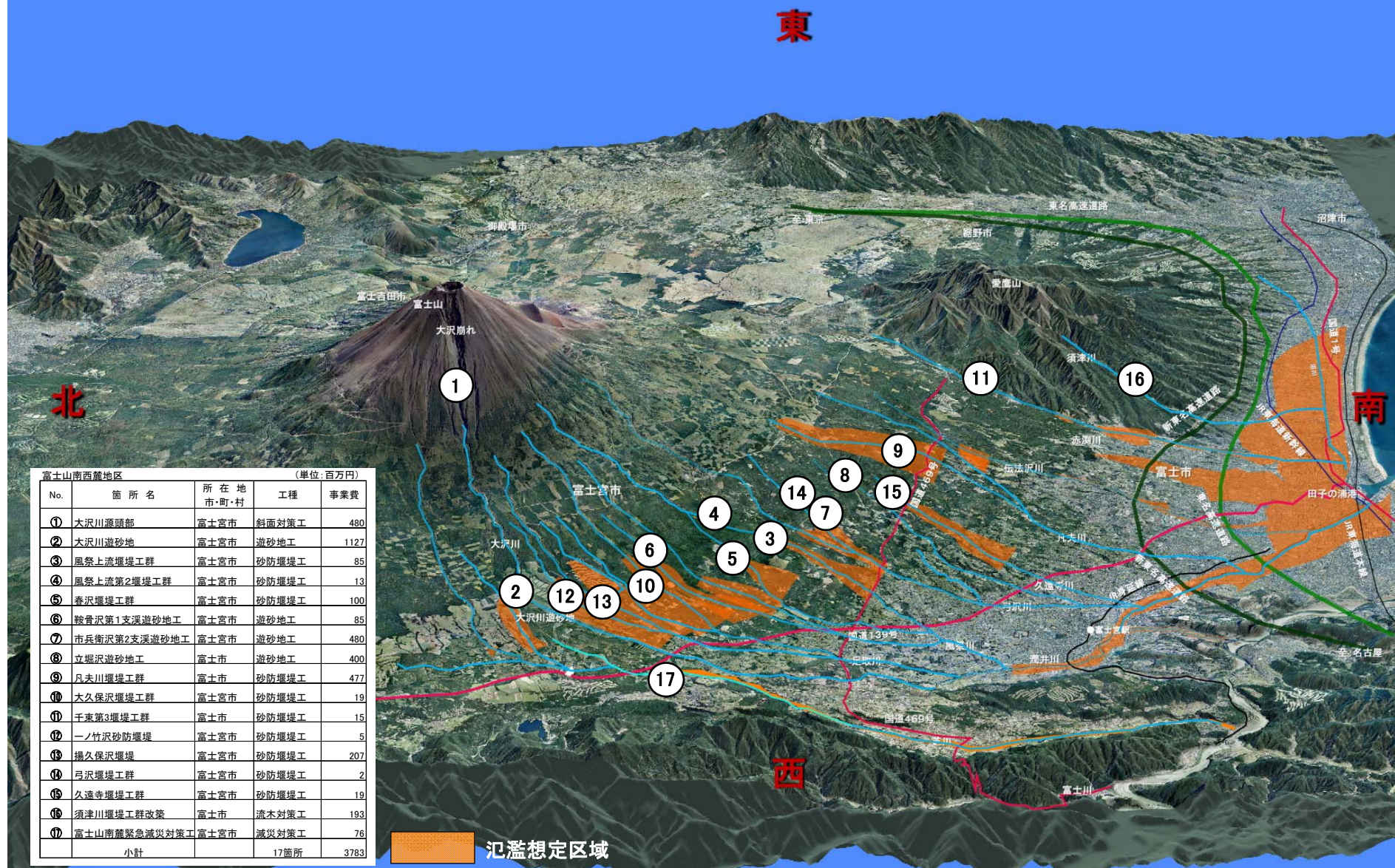
蜂ヶ沢ブロックの深礎杭施工のための工事用道路・施工ヤードを整備します。

- ・工事用道路の整備
- ・施工ヤードの整備

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)	対前年度比
由比地区 (地すべり対策事業)	平成30年度	1,760	1.18
	平成31年度	2,084※	

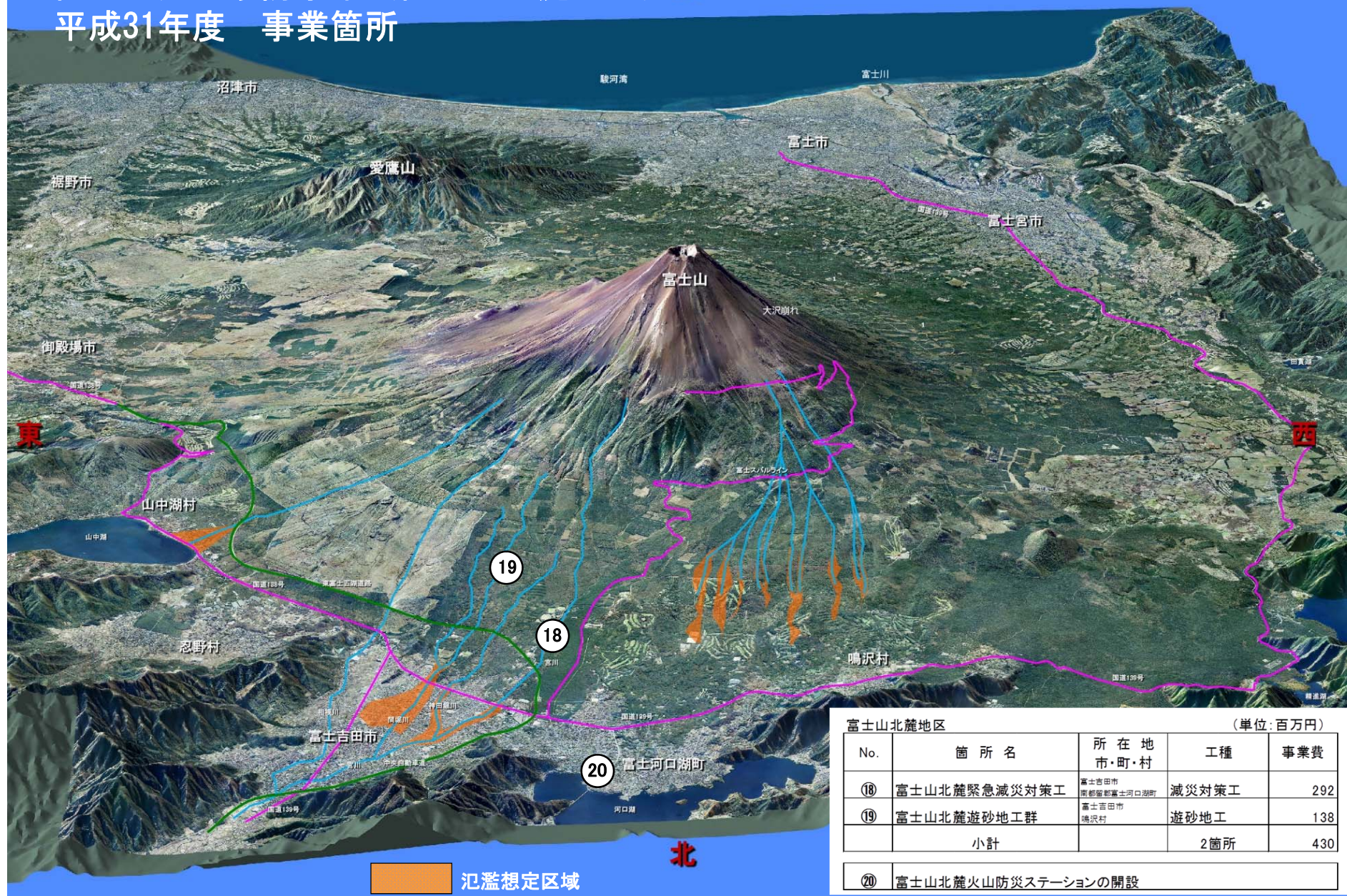
※うち臨時・特別の措置 200百万円

富士山火山砂防事業（富士山南西麓地区） 平成31年度 事業箇所



富士山火山砂防事業（富士山北麓地区）南

平成31年度 事業箇所



由比地区直轄地すべり対策事業
平成31年度 事業箇所



対策工施工箇所 凡例

- 平成30年度まで
- 平成31年度
- 平成32年度以降

集水井

深礎杭(計画)

深礎杭(完成)

山中排水トンネル(施工中)

大久保排水トンネル(完成)

鋼管杭(計画)

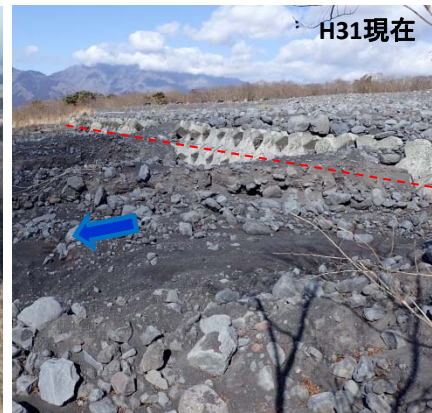
地区名	年度	事業費 (百万円)
由比地区(地すべり対策事業)	平成30年度	1,760
	平成31年度	2,084

大沢川遊砂地強靱化プロジェクト(平成31年度予算)

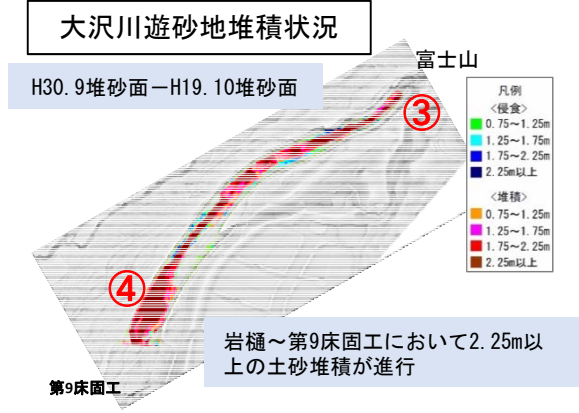
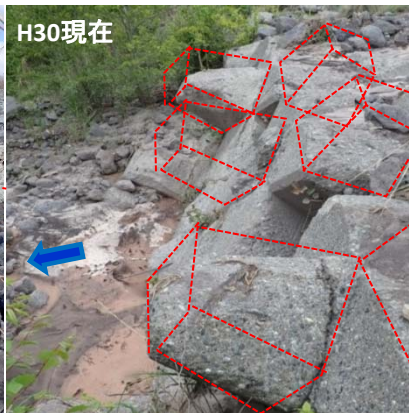
- ◆大沢川遊砂地は、多量の土砂流出が続く大沢崩れから、地域を守る重要な砂防施設である。
- ◆大沢川遊砂地の機能を維持・向上させる「大沢川遊砂地強靱化プロジェクト」を推進する。
 - ・流木対策施設の設置。(新規)
 - ・施設内に堆積した土砂の撤去。(継続)
 - ・建設から数十年が経過し、老朽化した一部施設の補修。(継続)



①第3床固め～第4上流床固め
流木対策施設を設置



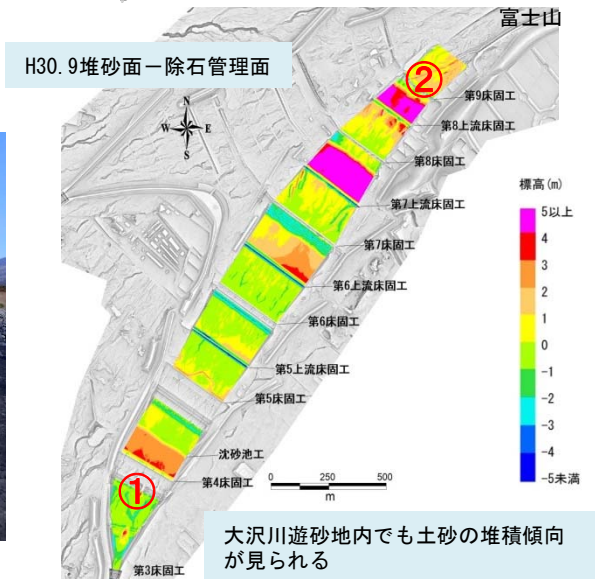
②第9床固工付近
流出土砂により損傷・流出したブロックを補修



③岩樋付近
護岸天端付近まで堆積した土砂を撤去



④溪岸工区間
度重なる土砂流出により護岸天端まで堆積した土砂を撤去



地域を守る総合的な土砂災害対策の推進（遊砂地工）

- ◆平成30年7月豪雨等を踏まえ、土砂・流木災害だけでなく、土砂・洪水氾濫による災害への事前防災対策として砂防堰堤・遊砂地等を重点的に整備することにより下流地域の安全度の向上を図る。
- ◆火山噴火等による土砂災害に対して、遊砂地等の整備を推進することにより、下流地域の安全度の向上を図る。



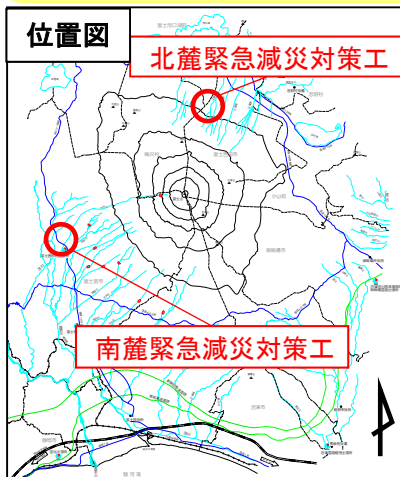
例) 鞍骨沢第1支溪遊砂地
(富士宮市北山地先)



例) 砂沢上流遊砂地
(富士市大淵地先)

火山噴火に起因する土砂災害対策(緊急減災対策)

- ◆火山噴火に起因する土砂災害対策では、砂防堰堤や沈砂地等の整備を平常時から計画的に行うとともに、緊急時に備蓄ブロックを用いて堰堤を緊急整備する等の対応により、被害の軽減を図る。
- ◆緊急対策の迅速な実施のため、緊急減災対策用ブロックの備蓄を行う。



ブロック備蓄ヤードの整備状況
(富士宮市上井出)



火山噴火緊急減災対策事例
(浅間山 砂原ストックヤード)



ブロック備蓄ヤードの整備予定地
(南都留郡富士河口湖町船津)



ブロック堰堤緊急施工事例
(御嶽山 ブロック堰堤)

富士山北麓火山防災ステーションが業務を開始しました

■火山防災ステーションが平成31年4月より業務を開始します。

■所在地

〒401 - 0302

山梨県南都留郡富士河口湖町小立1204 - 1

【山梨県道路公社富士山有料道路管理事務所内】

電話 0555 - 83 - 5720 FAX 0555 - 83 - 5721



地図は国土地理院の地理院地図（標準地図）を使用したものである。

周辺拡大図

